

3学期の授業再開に不可欠な教育条件・勤務労働条件の緊急要求書

2022 年 1 月 7 日

大阪市教育局

教育長 山本 晋次 様

なかまユニオン・大阪市学校教職員支部

支部長 笠松 正俊

前略。新型コロナウイルスの大阪府内での新たな感染拡大が報道されています。オミクロン株の感染率の高さや、感染しても無症状のケースがさらに感染を拡大し、報道もされている府立高校のように、学校内でのクラスター発生の可能性が新学期から高まることが危惧されます。

私たちはすでに学校現場での感染症対策についての要求書を提出していますが、現在の新たな感染拡大の状況に合わせて、以下の要求を提出し、各担当課の責任者との至急の協議を申し入れます。

新学期（3 学期）の授業再開の前提として、組合は以下のように考えます。

この2つの措置を行うことによって、感染者の把握を素早く行い、感染者への迅速な対応がとれ、感染拡大を抑えて安心して教育活動が続けられる条件が高まると考えます。

- 1、 3 学期授業開始前に、全ての小・中・高校の児童生徒と教職員全員の PCR 検査（抗原検査を含む）を実施すること。
- 2、 全ての学校の児童生徒と教職員全員を対象に、3 学期を通して定期的な PCR 検査体制を行うこと。

以上です。